



ORIGINAL
BASIC

家庭用

日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

マイコンジャー炊飯器

品番: BKR-30-WH

取扱説明書



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、必ず取扱説明書及び保証書をよくお読みください。
また、取扱説明書は必ず保管して必要に応じてご利用ください。
「保証書」はお買い上げ日・販売店名の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

- | | | | |
|----------|------|-------------|-------|
| ●安全上のご注意 | 1~4 | ●予約してご飯を炊く | 13 |
| ●各部の名称 | 5~6 | ●仕様 | 14 |
| ●メニュー | 7 | ●エラーコード | 14 |
| ●水位メモリ | 8 | ●お手入れ方法 | 15~16 |
| ●ご飯を炊く | 9~11 | ●故障かなと思ったとき | 17~18 |
| ●保温する | 12 | ●MEMO | 19~21 |
| | | ●アフターサービス | 22 |

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。本文をお読みになり、正しくご使用ください。

表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

*1 重傷とは、失明や、けが、やけど(高温一低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。

具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。火災・感電・ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。



水濡れ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
本体内部にも水を入れない
ショート・感電の恐れがあります。



接触禁止

蒸気口に手や顔を近づけない
やけどの原因になります。
特に乳幼児に触らせないようにご注意ください。



禁止

本体の隙間にピンや針金及び金属物などの異物を入れない
感電・異常動作によってケガをする恐れがあります。



濡れ手禁止

濡れた手で差込みプラグを抜き差ししない。
感電・やけどの原因になります。



禁止

子供だけで使わせない。
幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・ケガをする恐れがあります。

安全上の注意



必ず実施

○異常・故障時には、直ちに使用を中止し、差込みプラグをコンセントから抜く

発煙・火災・感電の恐れがあります。

(異常な例)

・異常なおいがる

・差込みプラグが異常に熱くなる

→使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターへお問い合わせください。



必ず実施

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

発煙・火災・感電の恐れがあります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。

差込みプラグの刃(プラグの先端)および刃の根本に付着したほこりを取る火災の原因になります。



禁止

コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

コードを傷つけない

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると破損し、火災・感電の原因になります。

交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

差込みプラグに蒸気をあてない

コンセントに差したプラグに蒸気をあてると、ショート・発火の原因になります。
スライド式テーブルでは差込みプラグに蒸気があたらない位置でご使用ください。

プラグの先端にピンなど金属片やゴミを付着させない。









感電・ショート・発火の原因になります。

プラグを舐めさせない

感電やケガの原因になります。特に乳幼児に触らせないようにご注意ください。

安全上の注意

⚠ 注意

 <p>接触禁止</p>	 <p>禁止</p>
 <p>禁止</p>	 <p>プラグを抜く</p>
 <p>禁止</p>	 <p>必ず実施</p>
 <p>禁止</p>	 <p>禁止</p>

使用中や使用直後は高温部に触れない。また、外蓋を開けるときの蒸気や、ご飯をほぐすときに内釜などに手が当たらないように注意するやけどの原因になります。

壁や家具の近くで使わない。キッチン用収納棚などで使うときは、中に蒸気がこもらないようにする蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

本体を持ち運ぶときは、開閉ボタンに触れない。外蓋が開いてケガ・やけどの原因になります。**水のかかるところや、火気の近くでは使用しない。**感電・漏電・変形の原因になります。付属の内釜以外は使用しない過熱したり異常動作の原因になります。

使用時以外は差込みプラグをコンセントから抜く。ケガ・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く。感電・ショートして発火する恐れがあります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。ケガ・火災の原因になります。

お手入れは冷めてから行う。高温部に触れてやけどの恐れがあります。

荷重強度が不足しているスライド式テーブルでは使わない。スライド式テーブルが破損して炊飯ジャーが落下し、ケガ・やけどの原因になります。荷重強度が12kg以上のものをお使いください。

専用の電源コード以外を使用しない。電源コードは他の機器に使用しない故障・発火の恐れがあります。

安全上の注意

お願い

使用後は必ず「取消し」ボタンを押す
内釜を取り出しただけでは加熱(保温)は切れません。

本体(特に蒸気口)には、ふきんなどをかけない
故障の原因になります。

内釜に傷をつけたり、落としたり、変形させない
うまく炊けない原因になります。

本体内側・内釜・釜底センサー・加熱板にご飯粒
や異物がついたまま使用しない
ご飯が焦げたり、変色する原因になります。

空焚きをしない
故障の原因になります。

水をかけたり水分を含んだものの上に置かない
感電・故障の原因になります。

直射日光が当たる所で使用しない
変形・変色の原因になります。

他の電気機器に蒸気が当たる場所で使用しない
蒸気により電気機器の火災・故障・変色・変形の
原因になります。

本体や本体のまわりは、清潔に使用する
本体内部にほこりや虫が入ると故障の原因にな
ります。
また、虫などが入って故障した場合は有償修理に
なります。

IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上で使
用しない
故障の原因になります。

内釜について

内釜のフッ素加工は傷がつくと剥がれる原因になりますので丁寧に取り扱いください。
フッ素加工を傷つけないために次のことをご守りください。

〈準備のとき〉

- 極力市販のボウルやザルで洗米する
- 泡立器などで洗米しない
- 金属製のザルをあてて洗米しない
- 炊飯ジャー以外では使わない

〈炊き上がったとき〉

- 内釜に酢を入れて混ぜない
(すめしなど)
- 金属製のおたまを使わない
(おかゆなど)
- しゃもじなどでたたかない
(よそうときなど)

〈お手入れのとき〉

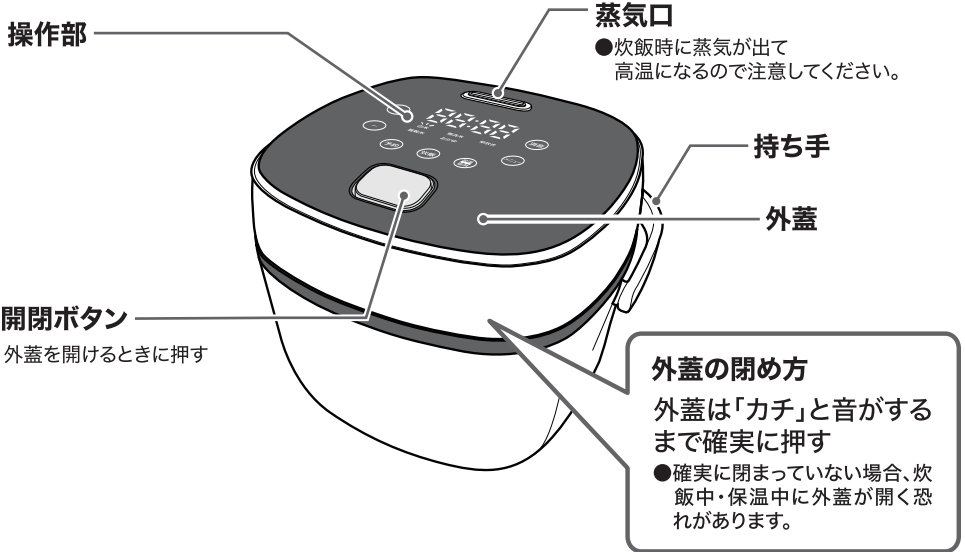
- スプーンや食器類を入れない
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥機に入れない
- 調味料を使った場合はすぐに洗う
- スポンジなどの柔らかいもので洗う
- シンナー・ベンジン・磨き粉・研磨剤入り洗剤・漂白剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使わない

内釜のフッ素加工は使用により消耗します。

- 色むらができたり、剥がれることがあります。性能や衛生上の支障はありません。
- 人体への影響はなく、炊飯・保温をするうえで問題なくご使用いただけます。
- フッ素加工の剥がれが気になるときや、内釜が変形したときは購入できます。

各部の名称

必ずご確認ください



操作部

- ボタンは確実に押してください。
- 本機は日時設定機能を搭載していません。

表示部

- 待機状態中は、メニューボタンのみが点灯します。

⊕ボタン

- 予約設定を1時間単位で設定するときに使う

⊖ボタン

- 予約設定を10分単位で変更するときに使う

予約ボタン

- 予約するときに使う

炊飯ボタン

- 炊飯を開始するときに使う

時間表示と各種メニュー

消音ボタン

- 操作音の有無を切り替えるときに使う

メニューボタン

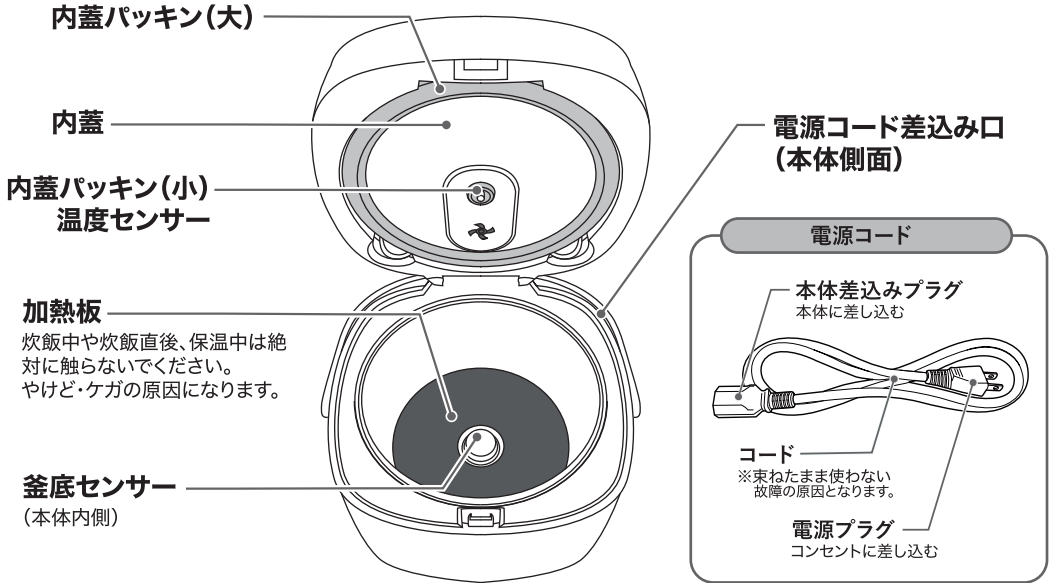
- 各種メニューを選択するときに使う

保温/取消ボタン

- 保温にするときや、操作設定及び炊飯を中断するときに使う

各部の名称

必ずご確認ください

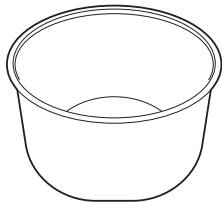


付属品

計量カップ
(約180ml)



しゃもじホルダー



内釜

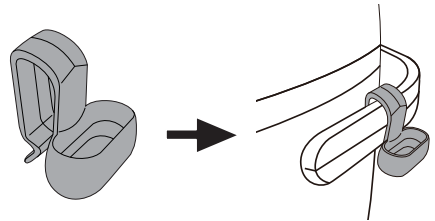


おたま

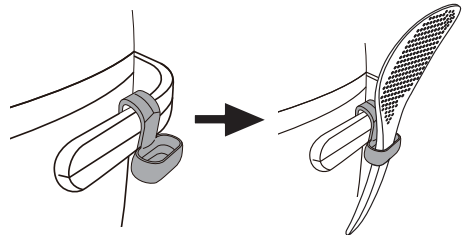


しゃもじ

しゃもじホルダーの取り付けかた



しゃもじホルダーを持ち手に引っ掛ける



しゃもじホルダーに、しゃもじを差し込む

メニュー

設定されているご飯を炊く

炊きたいご飯	使う米	メニュー	水位メモリ	炊飯容量 (カップ数)	特徴
白米	白米	白米	白米	1~3	◆この製品の標準のかたさ(食感)に炊き上げます。
無洗米	無洗米	無洗米	無洗米	1~3	◆無洗米を炊くときに選択します。
早炊き	白米	早炊き	白米	1~3	◆白米を早く炊き上げたいときに選択します。
雑穀米	白米	雑穀米	白米	1~2	◆白米を研ぎ、白米と同じ水加減にする。 雑穀を加え、雑穀の重さの2倍の水をプラスする。 軽くかき混ぜ、炊飯をスタートする。 ◆お米1合に対し、大さじ1杯くらいの雑穀が適量です。
おかゆ	白米 または 無洗米	おかゆ	おかゆ (全粥)	0.5~1	◆具は米の質量(重さ)の30~50%が適量です。 ◆具は小さめに切り、米の上ののせて米と混ぜずに炊きます。 ◆煮えにくい具は、やや少なめにしてください。 ◆玄米・分づき米は炊けません。

炊き上がりまでの時間の目安

白米	約45分	0:45
無洗米	約45分	0:45
早炊き	約35分	0:35
雑穀米	約70分	1:10
おかゆ	約70分	1:10

水位メモリ

●正しく水加減をする

必ず平らな台の上で水加減します。水位メモリは標準的な目安なので、好みや米の種類・新米などによって水加減を調節してください。

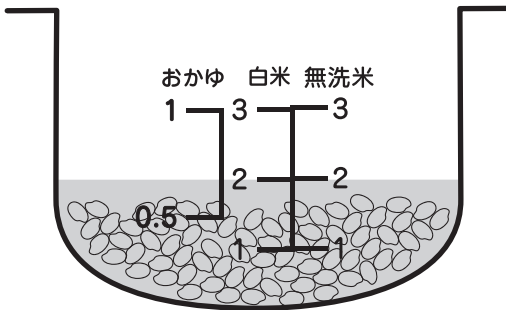
※水を入れすぎると蒸気口から吹きこぼれることがあります。

米の種類	軟質米・胚芽米	新米	古米・硬質米
水加減	水位メモリ通り	水位メモリより少し少なめ	水位メモリより少し多め

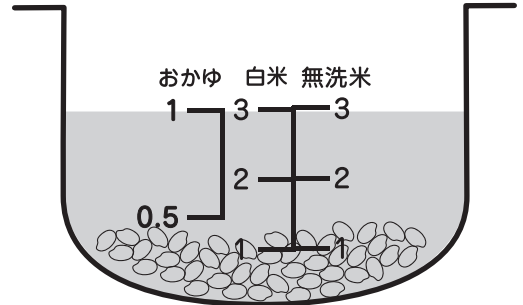
●アルカリ度の強い水を使わない

アルカリ度の強い水(pH9以上)を使用しないでください。
黄色く変色したり、ベタついたご飯になります。

例:白米を2カップ(2合)炊くとき



例:おかゆを1カップ(1合)炊くとき



ご飯を炊く


初めてお使いになるときは、内釜・内蓋・蒸気キャップ・計量カップ・しゃもじを洗ってください。

1 付属の計量カップで米を測る

米の計量は付属の計量カップを使い、すり切りで計ります。

- ※1回で炊ける分量は白米1〜3合です。
- ※料理用の計量カップや計量米びつでは、誤差が出ることがあります。

1カップ当たりの分量の目安

計量カップ	合数	容量	重量
	約1合	約180ml	約150g

2 米を研ぎ、内釜に米と水を入れる

- ①米を研ぐ
※市販のボウルやザルで米を研いでください。内釜で米を研ぐと劣化の原因になります。
- ②平らな台の上で水加減をする。
※傾いた場所で水の調節をおこなうと、水分量に誤差が出て炊き上がりに影響が出ます。
 - 水に浸さなくてもすぐに炊けます。浸しておくとも柔らかめに炊きあがります。
 - 水位メモリは標準的な目安ですので、お好みで水加減を調節してください。

無洗米を炊く場合

無洗米のひと粒ひと粒が水になじむように、2~3回やさしくかき混ぜてから水加減をする
水位メモリは無洗米に合わせます。

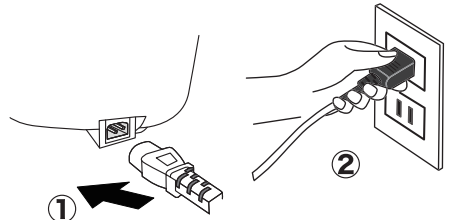
- 無洗米によっては、精米製法などにより米の表面にデンプン質が多く残っている場合があります。米のデンプン質で水が白く濁っていると、焦げ・ふきこぼれ・炊きあがりが悪くなる場合があります。白く濁るときは、1~2度水を入れ替えてすすぎます。

3 内釜を本体にセットし、内蓋・蒸気口キャップを取り付けて外蓋を閉める

- 内釜は傾かないように下まで確実にセットしてください。
- 外蓋は「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。
- ※内釜に付着した水分をしっかりと拭き取ってからセットしてください。故障の原因になります。
- ※本体内部(加熱板・釜底ヒーター)に付着した米やほこりは必ず取り除いてください。衛生上の危害や故障の原因になります。
- ※内釜パッキンの取り付け忘れや、誤った向きに取り付けていないか確認してから操作して下さい。

4 プラグを接続する

- ①本体差込みプラグをプラグ差し込み口の奥までしっかり差し込む
- ②差込みプラグをコンセントに差し込む
※濡れた手で差込みプラグを触らないでください。感電の恐れがあります。
※プラグ先端にピンなどの金属片やゴミを付着させないでください。



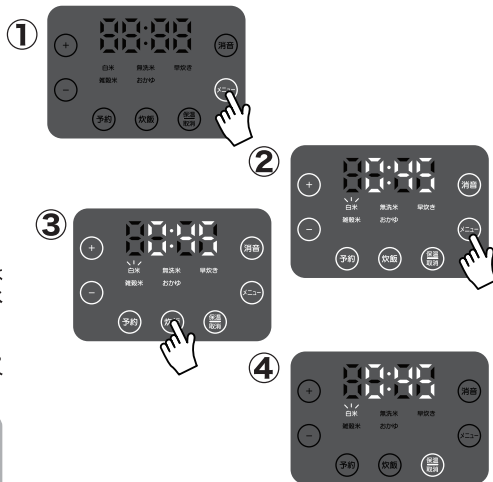
操作する(白米を炊く場合)

- ① 接続すると待機状態になり、「----」と表示され、メニューボタンのみが点灯します。
- ② メニューボタンを押すと、デジタル文字が「0:45」に変わり、白米ランプが点滅します。
- ③ 炊飯ボタンを押すと炊飯が開始します。
- ④ 炊飯中は選択したメニューと保温/取消ボタンだけが点灯します。

● 炊き上がるまでの目安時間は実際の炊き上がり時間とは異なる場合があります。実際の炊き上がり時間は室温・水温・電圧・水加減などによりかわります。

● むらしに入ると炊き上がりまでの目安時間を調整します。調整の際、目安時間が一度に進んだり、戻ったりする場合があります。

各メニューの詳細はP.7を参照ください。



炊き上がりのブザーが鳴り、保温に切り替わったらすぐにご飯をほぐす

- ① 炊き上がると自動的に保温に切り替わります。
- ② 「保温」ボタンが点灯すると同時に、デジタルパネルに経過時間が表示されます。
- ③ 保温を停止する場合は取消ボタンを押します。ボタンを押すと待機状態に戻ります。

※保温時間は24時間可能ですが、長時間の保温はご飯が乾燥し劣化します。

5時間程度を目安に保温を切り、ラップに包んで冷凍・冷蔵保存をしてください。



例：炊飯後、保温になり1分経過した状態

⚠ 注意

■ 炊飯直後に蓋を開けたとき、熱湯が内蓋から落ちて手に掛かる恐れがあります。やけどの原因となりますので十分に注意して蓋を開けてください。

■ 内蓋パッキンに水滴が溜まっていることがありますので、キッチンペーパーなどでしっかり拭き取ってください。内蓋パッキンに水滴が溜まったまま保温すると、おかゆのようなご飯になることがあります。

※拭き取る際はやけどにご注意ください。

保温に切りかわったらすぐにご飯をほぐしてください。

ご飯をほぐし余分な水分を逃がすことで、ご飯のかたまり・べたつき・焦げをおさえます。

- ご飯をほぐすときは、やけどに十分注意してください。
- ご飯をほぐすときは内釜が回転することがあります。内釜をミトンなどで押さえると、回転防止や釜底の傷つきなどを抑える効果があります。
- 炊飯の状態により、炊き上がったご飯の底面がうすく焦げることがあります。
- 炊飯中の熱伝導により、炊き上がったご飯の表面が凹凸することがあります。

ご飯を炊く

7 使用後は「取消」ボタンを押し、差込みプラグ・本体差込みプラグをはずし
お手入れする

- 本体が冷めてからお手入れしてください。
- ぬれた手で差込みプラグや本体差込みプラグを持たないでください。(ショート・感電の恐れ)
- 内釜を取り出しただけでは電源は切れません。必ず「取消」ボタンを押してください。

〈吹きこぼれにご注意ください〉

- 水加減を「お粥」の水位メモリに合わせたときは、「お粥」メニュー以外で炊飯しないでください。他のメニューで炊飯すると吹きこぼれる可能性があります。
- 各メニューの適用量を超える炊飯をしないでください。
- 新米などの水分を多く含むお米を炊飯するときに吹きこぼれることがあります。

お願い

- 連続して炊飯する場合や、保温を切った直後に炊飯する場合は、30分以上冷ましてください。冷まらずに炊飯すると、うまく炊き上がらないことがあります。また、炊き上がりまでの目安時間がしばらく表示されない場合があります。

保温する

- どのメニューでも炊き上がると自動的に保温になります。
炊き上がったらすぐにご飯をほぐしてください。
- 保温中は保温ボタンランプが点灯し、経過時間(24時間まで)を表示します。
- おかゆを炊いたときは、できるだけ保温せずにお早めにお召上がりください。
長時間放置されるとのり状になる恐れがあります。
- 保温をやめる場合は取消しボタンを押してください。
保温ボタンランプが消灯し、待機状態になります。

お願い

- 保温は24時間可能ですが、長時間の保温はオススメしません。
ご飯が乾燥して劣化するため味が損なわれます。
5時間程度を目安としてください。
長時間放置せず釜からご飯を取り出して、ラップやタッパに入れ、冷蔵保存や冷凍保存をして食べる直前にレンジで温めなおしてお召上がりください。
- 保温中、内蓋パッキンから水が落ちて、ご飯の一部が水っぽくなる場合があります。
炊飯後、内蓋パッキン周辺に付いている水気をキッチンペーパーなどで拭き取ってください。
拭き取る際は、やけどにご注意ください。

においが気になるときは・・・

お手入れ不足、季節や使用環境による室温、外蓋の開閉、米の種類、洗米方法などにより、雑菌が繁殖しやすくなり、いやなにおいが発生することがあります。においが気になる場合は、以下の方法をお試しください。

- 1.内釜に水を入れる。(水位メモリの白米3まで)
※この時、クエン酸(食品衛生上無害)または1個分のレモン果汁、または1個分のレモンの輪切りを入れると効果的
- 2.白米ボタンを押す
- 3.内釜と中のお湯が十分に冷めたことを確認し、お湯を捨てる
※やけどには十分ご注意ください
- 5.内釜、内蓋、蒸気口キャップなどの部品を水洗いし、十分に水気をふき取る

⚠ 注意

- しゃもじやスプーンを入れたまま保温にしない。
やけどの原因となります。
- 内釜に何も入っていない状態で保温をしない。
故障の原因となります。

予約してご飯を炊く

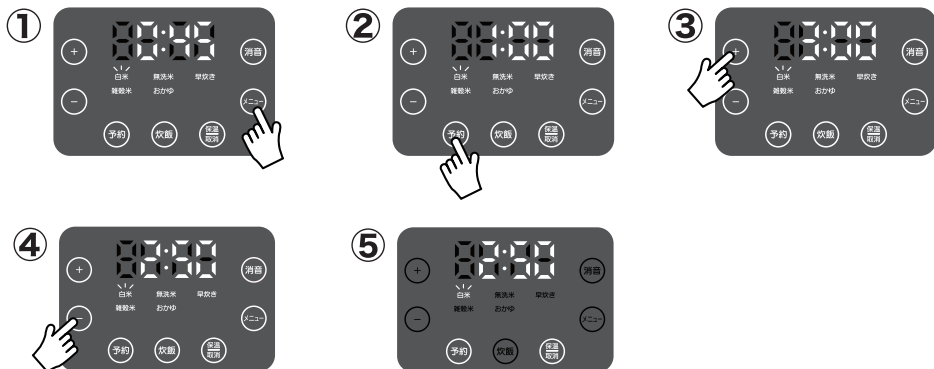
例:白米を「2時間50分後」に炊き上げるとき

メニューボタンを押し、白米を選択する

⊕ボタン:1時間刻み/カウントアップ
⊖ボタン:10分刻み/カウントダウン

- ①メニューボタンを押し、白米コースを選択する
- ②予約ボタンを押すと、「1:00」と表示されます。
- ③⊕ボタンを2回押すと、「3:00」に変わります。
- ④⊖ボタンを1回押すと、「2:50」に変わります。
- ⑤炊飯ボタンを押します。
- ⑥選択したメニュー・デジタル表示・保温/取消しボタン・予約ボタンのみ点灯に切り替わったら予約完了です。

※ボタンを強く押しすぎないでください。



炊飯ボタンを押さないと予約が完了しませんのでご注意ください。
タイマー予約中に中断するときは「取消」ボタンを押してください。

お願い

- 夏場など室温が高いときは、米の浸しすぎによる腐敗を防ぐため、なるべく13時間以内で設定してください。
- 具や調味料を加えた状態でのタイマー予約炊飯はしないでください。
具が腐敗したり、調味料が沈殿してうまく炊けないことがあります。





お知らせ

- タイマー予約炊飯をすると、米が水を余分に吸うため、柔らかくなったりぬかが釜底に溜まって焦ることがあります。
- 室温や水温が低いときや、電圧・水加減などにより、予約した時刻に炊き上がらないことがあります。

仕様

定格	AC100V 50/60Hz
消費電力	400W
重量	約2.23kg
コード長さ	約1.1m
外形寸法	約(W)24.0×(D)25.0×(H)21.5cm
最大炊飯量(白米)	約0.54L(3合)
タイプ	マイコン式
内釜	アルミ、フッ素コーティング
予約	1～24時間
保温	24時間
年間消費電力量	76.6KWh/年
1回当たりの炊飯時消費電力量	約149Wh
1時間当たりの保温時消費電力量	約14.2Wh
1時間当たりのタイマー予約時消費電力量	約0.95Wh
1時間当たり待機時消費電力量	約0.3Wh
製造国	中国

エラーコード

表示	原因	対処方法
	釜底センサー短絡	● 故障です。 → 修理対応となりますので、 弊社サービスセンターまで お問い合わせください。
	釜底センサー開路	
	上部センサー短絡	
	上部センサー開路	

お手入れ方法

※調理後は毎回必ずお手入れしてください。お手入れしないと保温中のおいの原因になります。



- ・必ず本体からプラグを抜き、本体が完全に冷めてからおこなう。
- ・本体に水をかけたり、水洗いしない。
 - 感電や故障、ケガの原因になります。



- ・クレンザー、漂白剤、化学ぞうきん、シンナー、ベンジン、アルコール、アルカリ洗剤、金属たわし・かたいたわしなどは使わない。
 - 変形や変色、傷の原因になります。
- ・食器洗い乾燥機や食器乾燥機で乾燥をしない。
 - 変形や故障の原因になります。

外側

- 硬く絞った柔らかい布でふく
- 化学雑巾を使うときは、強く拭いたり長い時間触れさせないでください。(表面に傷がついたり、変色・割れ・劣化・腐敗の原因となります)

開閉ボタン

ボタン周辺にご飯粒などの異物が入ったときは、竹串などで取り除きます。

*異物が入ったまま放置すると、外蓋の開閉に支障をきたす可能性があります。

蒸気口

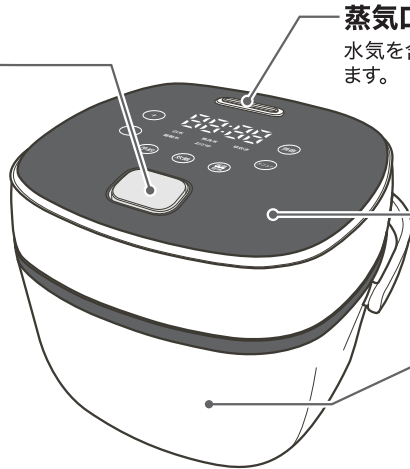
水気を含ませた柔らかい布でやさしく拭きます。

外蓋・操作部

水気を含ませた柔らかい布でやさしく拭きます。

本体

水気を含ませた柔らかい布でやさしく拭きます。

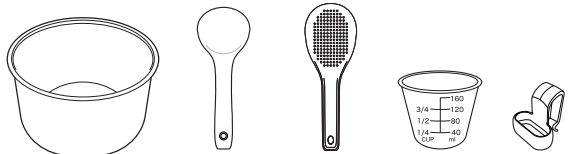


電源コード



- 乾いた柔らかい布でふく

内釜・おたま・しゃもじ・計量カップ・しゃもじホルダー



- 台所用中性洗剤と柔らかいスポンジなどで洗う

お手入れ方法

内側

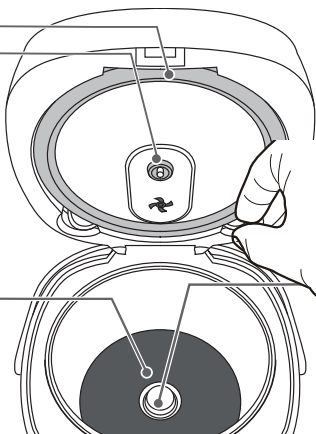
内蓋パッキン(大) 内蓋パッキン(小)

湯または水に浸し柔らかいスポンジで洗い、水分をよく拭き取る

- ご飯粒などが付着したまま使用すると、蒸気もれやご飯の乾燥により美味しく炊けなかったり、上手く保温できなくなることがあります。

加熱板

- 表面の汚れはぬるま湯を含ませた柔らかい布を固く絞り拭き取る
ご飯粒や米粒などの異物が詰まっているときは竹串などで取り除く

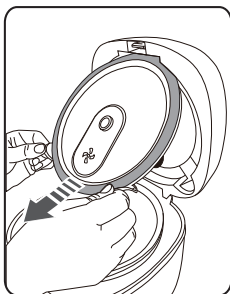


内蓋パッキン(大)は、内蓋に取り付けたまま水洗いしてください。

釜底センサー

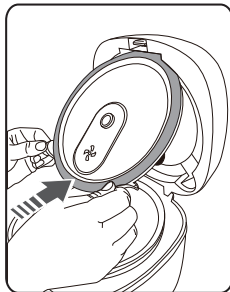
- 固く絞った柔らかい布でふきとる
ご飯粒や米粒などの異物が詰まっているときは竹串などで取り除く

内蓋のはずしかた・つけかた



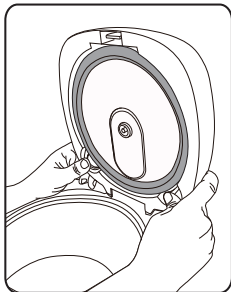
▼はずしかた

両側のつまみを上に持ち上げながら、手前に引く



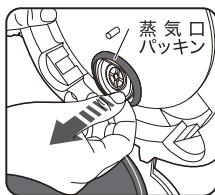
▼つけかた

内蓋の上部から差込み、両側のつまみを押し込む

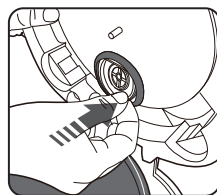


蒸気口キャップ

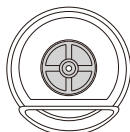
*蒸気口パッキンは取り外さず、汚れを拭き取ってお手入れします。



- ▼蒸気口キャップの
はずしかた
つまんで引き抜く

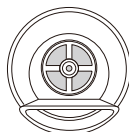


- ▼蒸気口キャップの
つけかた
しっかり押し込む



▼おもて面(浅溝)

本体に取り付ける際は、この面をおもてに向ける

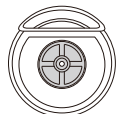


▼うら面(深溝)

蒸気口キャップ
取り付け時の向き



正しい向き



誤った向き

故障かなと思ったとき

症状	お調べいただくこと
ご飯がかたい・やわらかい	<ul style="list-style-type: none"> ● お好みで、水の量を水位メモリより1～2mm加減してください。 ● 傾いた場所で水加減をすると、水量が多くなったり、少なくなったりして、ご飯のかたさが変わります。 ● 銘柄・産地・保存期間(新米・古米)などにより、ご飯のかたさが変わります。 ● 室温・水温などにより、ご飯のかたさが変わります。 ● タイマー予約炊飯をすると、ご飯が柔らかくなる場合があります。 ● 早炊きメニューで炊飯すると、ご飯がベタついたり、かたくなる場合があります。→白米メニューでお試ください。 ● 内釜が変形していませんか？ ● 洗米が不十分でぬかが残っていませんか？ ● 炊き上がったご飯をよくほぐしましたか？→炊き上がった直後にご飯をほぐしてください。 ● 内釜の底や釜底センサー・加熱板に水分やご飯粒・米粒などの異物がついていませんか？→しっかり拭き取ってください。 ● 本体内側・内蓋・蒸気口に異物がついていませんか？→しっかり拭き取ってください。
ご飯がひどく焦げる	<ul style="list-style-type: none"> ● 内釜の底や釜底センサー・加熱板に水分やご飯粒・米粒などの異物がついていませんか？→しっかり拭き取ってください。 ● 長時間水に浸したり、タイマー予約をすると、ぬかが底にたまり焦げやすくなります。 ● 洗米が不十分でぬかが底にたまっていませんか。 ● 内釜が変形していませんか？
炊き上がったご飯の表面が凹凸になる	<ul style="list-style-type: none"> ● 炊飯中の熱対流により、炊き上がったご飯の表面が凹凸することがあります。 ● 内釜・内蓋が変形していませんか？
炊飯中に吹きこぼれる	<ul style="list-style-type: none"> ● メニューや水加減を間違えていませんか？ ● 洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ● 内釜が変形していませんか？
炊飯ができない・操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 差し込みプラグをコンセントに差し込みましたか？ ● 本体側のプラグがゆるくなったり、外れていませんか？ ● 保温ランプが点灯していませんか？→「取消しボタン」を押して、操作し直してください。
外蓋と本体の間から大量の蒸気が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ● 内蓋を落としたりして変形していたり、内蓋パッキンが切れていませんか？ ● 内蓋パッキンが汚れていませんか？→お手入れをしてください。 ● 内釜が変形していませんか？
炊飯中・保温中に音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 「カチッ」「カチッ」音はマイコンが働いて火力調節をしている音です。 ● 内釜に水滴がついていると「パチパチ」と大きな音がする場合があります。→内釜の水滴や異物をふき取ってから本体に入れてください。

故障かなと思ったとき

症状	お調べいただくこと
保温中、 ご飯が変色・ 乾燥する	<ul style="list-style-type: none"> ●内釜の底や、釜底センサー・加熱板に水分やご飯粒・米粒などの異物がついていませんか？ →しっかり拭き取ってください。 ●少量のご飯を保温していませんか？ ●5時間を超える保温をしていませんか？ →5時間以上の保温はおすすめしません。冷蔵・冷凍保存をしてください。 →銘柄・産地・保存期間(新米・古米)により劣化しやすい場合があります。 ●米や水の種類により、炊きあがり後のご飯が黄色く見えることがあります。
保温中、 ご飯がにおう・ べちゃつく	<ul style="list-style-type: none"> ●しゃもじを入れたまま保温していませんか？ ●冷めたご飯をあため直していませんか？ ●炊き上がったご飯をよくほぐしましたか？→炊き上がった直後にしっかりほぐしてください。 ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ●炊き込みご飯を炊いたあとは、においが残ることがあります。 →念入りにお手入れをしてください。 ●内釜の中でご飯を保存する場合に、保温機能を使わずにそのまま放置していませんか？ →保温機能を使わずにそのまま放置するといやなにおいの原因になります。 ●プラグがゆるくなったり、外れていませんか？ ●炊飯・保温のあと毎回お手入れをしていますか？ →お手入れ不足、季節や使用環境による室温、外蓋の開閉、米の種類、洗米方法により、雑菌が繁殖しやすくなり、いやなにおいが発生する場合があります。
保温ができない・ 経過時間が表示 されない	<ul style="list-style-type: none"> ●プラグがゆるくなったり、外れていませんか？ ●24時間を超える保温をしていませんか？→24時間を超えると自動的に切れます。
予約 予約した時刻に 炊き上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●タイマー予約操作の最後に各種炊飯ボタンを押しましたか？ →炊飯ボタンを押さないと、タイマー予約は完了しません。 ●一時的にプラグの接触が悪く、炊飯が中断していませんか？ →プラグをしっかり差し直して、再操作してください。
炊飯中に外蓋が 開く	<ul style="list-style-type: none"> ●外蓋は確実に閉まっていますか？→外蓋は「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。
本体内部に直接 水や米を入れて しまった	<ul style="list-style-type: none"> ●本体内部に直接米や水を入れてしまった。 →そのまま使用すると故障の原因になりますので、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。
その他 プラスチックなど 樹脂のにおいが する	<ul style="list-style-type: none"> ●使いはじめはプラスチックなど樹脂のにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。
内蓋や内蓋パッキンにサビのような 茶色い汚れがつく	<ul style="list-style-type: none"> ●おねばなどの汚れが付着している場合がありますのでお手入れをしてください。
炊飯時に炊きあがり までの目安時間 が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●炊飯を連続すると本体が冷めるまで目安時間が表示されないことがあります。 →本体が完全に冷めてから再操作してください。

アフターサービス

1.保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日より1年間

各種パッキンは消耗品扱いとなりますので、「有償」でのご案内となります。お買い求めの際は、サービスセンターまでお問い合わせください。

3.修理を依頼されるとき

「故障かなと思ったとき」をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、コンセントから差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。

保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4.補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5年間

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

愛情点検

長年ご使用の炊飯器の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- ご使用中、電源コードやプラグが異常に熱くなる
- 焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れ・がたつき・ゆるみがある
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

こんな症状のときは、故障や事故防止のため、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。